

原油ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2023/07/03号

マーケットエッジ株式会社 小菅努



【現状確認】



(出所)Refinitivよりマーケットエッジ作成

70ドルを挟んで売買が交錯する展開に

NY原油先物相場は、1バレル=67.05ドルまで下落した後、70ドル台前半まで切り返す展開になった。前週比で反発したが、最近のボックス相場が踏襲されている。週前半は中国経済の減速懸念、米欧中央銀行のタカ派姿勢の強さを警戒し、70ドルの節目を大きく割り込む展開になった。しかし、週後半は米原油在庫の大幅な取り崩し、世界的な株価の堅調地合を背景に押し目買い優勢の展開になり、70ドル台を回復した。

注目度が高かった中国の6月製造業PMIは前月の48.8から49.0まで小幅上昇したが、3か月連続で活動の拡大・縮小の分岐点となる50を割り込んだ。中国経済の減速傾向を再確認するデータと評価されている。一方で、これを受けて中国政府が景気対策を打ち出す可能性が高まったとの評価もあり、原油相場は強弱評価が割れる不安定な値動きになった。

米エネルギー情報局（EIA）の米石油在庫（6月23日時点）は、原油が前週比960万バレル減、ガソリンが60万バレル増、石油精製品が12万バレル増となった。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

原油ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

【展望】

70ドル絡みの展開が続く、在庫減少が続くと底固い

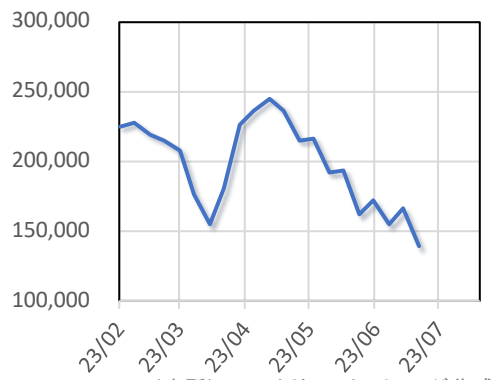
強弱評価が定まらず70ドルを挟んでの展開が続き易い。値強い中国経済の減速懸念が上値を圧迫するが、米原油在庫の減少傾向、7月からサウジアラビアが日量100万バレルの追加減産に踏み切る中、下値不安は大きくない。70ドルを大きく割り込むと物色妙味がある一方、73~75ドルのレンジでは上値を圧迫される見通し。

中国経済動向が注目される中、7月3日に6月財新製造業PMI、5日に4月財新サービス業PMIが発表されることがイベントリスクになる。ここで中国経済の減速傾向が再確認されると、調整売りが膨らみ易くなる。ただし、あまりに弱い数値になると中国政府の景気対策期待が強まり易く、一方的な下げ相場に発展するリスクは限定されよう。

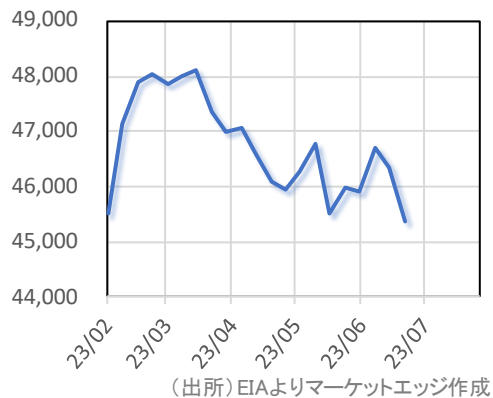
7月にサウジアラビアは日量100万バレルの追加減産を行う。今後の需給・価格動向によっては期間の延長も辞さないとしている。少なくとも7月は大規模減産が行われるため、需給の引き締まりが意識されると底固い展開になろう。7月5~6日には石油輸出国機構（OPEC）セミナーも予定されているため、そこで産油国からどのような情報発信が行われるかにも注目したい。

一方、米原油在庫は前週に960万バレル減となり、1月27日以来の低在庫環境になっている。主に他輸出に対するWTI原油の割安感から輸出が拡大している影響だが、更に在庫の取り崩しが進むと、需給の引き締まりが意識され易くなろう。その際には75ドルの節目を試す可能性が高まる見通し。

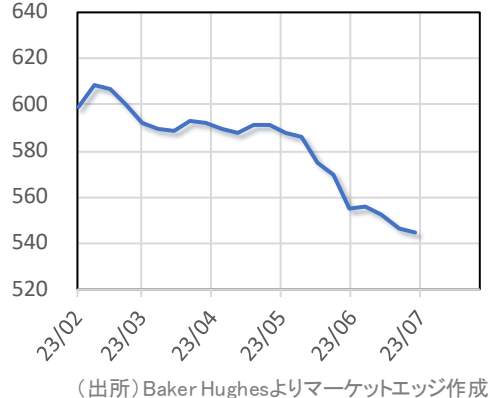
(枚) NY原油先物 大口投機筋ネット建玉



(万バレル) 米原油在庫



(基) 米石油リグ稼働数



本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所がマーケットエッジ株式会社から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、マーケットエッジ株式会社に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、マーケットエッジ株式会社（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 マーケットエッジ株式会社（Marketedge Co., Ltd.）

【所在地】 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-18-1（古川ビル4F）

【URL】 <https://www.marketedge.co.jp/>

【電話】 TEL : 03-6661-9498 【E-mail】 info@marketedge.co.jp

小菅努（こすげ・つとむ）プロフィール

1976年千葉県生まれ。筑波大学社会学類卒。商品先物会社の営業本部、ニューヨーク事務所駐在、調査部門責任者を経て、2016年にマーケットエッジ株式会社を設立、代表に就任。金融機関、商社、事業法人、メディア向けのレポート配信、講演、執筆などを行う。

最新情報は
ツイッターで

